

「乗合型 AI オンデマンド交通「うきしろ号」に高齢者と同乗する付添人の運賃（案）」
に対する意見募集（パブリックコメント）実施結果について

1	意見募集期間	令和7年6月23日（月曜日）～令和7年7月21日（月曜日）
2	意見提出者数	2人
3	意見件数	2件

■意見の概要

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案の修正
1	無料としたい。 当初より想定以上の高齢化社会になり、今後15年さらなる上昇が避けられない。 今ある介護保険制度で欠けているのは、 ①介護する側の目線が圧倒的に不足している。 ②頑張っている介護者には更なるサービスが必要 と考える。 「うきしろ号」の運行内容の見直しを見た。今後も使い勝手の良い「うきしろ号」を目指して更なる知恵と努力を重ねられることを期待している。近隣市の病院へのアクセスも期待している。	「うきしろ号」の運賃設定にあたっては、既存の公共交通（鉄道、路線バス、タクシー等）との共存を図るために、これらの運賃とのバランスに配慮するとともに、将来にわたりサービスを維持・確保するためには過度な行政負担を避ける必要があることから、利用者に一定のご負担をいただくこととしております。 また、障がい者や高齢者等、配慮が必要な方が利用しやすいように運賃の割引制度を導入しており、障がい者と同乗する介助者については、障がい者本人と同額で利用できることとしております。このため、75歳以上の高齢者と同乗する付添人につきましても、高齢者本人と同額の1回乗車あたり500円の運賃案としたものです。 運行に対するご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。	なし
2	当然無料が当たり前と考える。付き添いが必要だから一緒に乗車するので、その付添人を有料にするか無料にするかなどとの（案）そのものがおかしい質問ではないか。 昭和タクシー株式会社は市から契約金を頂いてオンデマンド交通を運営しているので、有料にしていることに疑問を感じる。 私たちも現在、1ヶ月に50から60名	「うきしろ号」の運賃設定にあたっては、既存の公共交通（鉄道、路線バス、タクシー等）との共存を図るために、これらの運賃とのバランスに配慮するとともに、将来にわたりサービスを維持・確保するためには過度な行政負担を避ける必要があることから、利用者に一定のご負担をいただくこととしております。 また、障がい者や高齢者等、配慮が	なし

番号	意見の概要	意見に対する考え方	運賃案 の修正
	の高齢者を病院や買い物、友人宅へと送迎しているが、このような案件を考えたこともないし、今後も現状のままで行くつもりである。どうか市民のための市であってほしい。	必要な方が利用しやすいように運賃の割引制度を導入しており、障がい者と同乗する介助者については、障がい者本人と同額で利用できることとしております。このため、75歳以上の高齢者と同乗する付添人につきましても、高齢者本人と同額の1回乗車あたり500円の運賃案としたものです。	